

Panasonic

7 型ワイドテレビ付
DVD カーナビゲーションシステム

取扱説明書

(テレビ 操 作 編)

品 番

CN-DV2100WD



- このたびは、パナソニック カーナビゲーションシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

高輝度、低反射 TFT 液晶

車内外からの外光による画面反射を極力抑えた、高輝度、低反射加工(AG コート)ワイド液晶ディスプレイを採用

RGB 入力端子付(取付説明書)

ナビゲーションを RGB 原色信号で接続するため、細かい地図が明瞭に見える

オートディマー(自動調光機能)内蔵(P16 参照)

周囲の明るさに応じて画面の明るさを自動的に調整

多彩な画面モード切り替え機能内蔵(P14 参照)

ノーマル/ジャスト/ズーム/フルの画面モード切り替え機能を内蔵

オートメモリ機能(P11 参照)

その場で受信可能な放送局を自動的に選局できるので、見たい放送局が簡単に選べる

スピーカー内蔵

モニターの背面に内蔵された小型スピーカーで、TV・カーナビゲーションなどの音声を出力できる

FM ステレオトランスミッター内蔵(P12 参照)

ステレオタイプの FM トランスミッター(送信機)を内蔵

配線の手間なく、テレビやビデオの音声を車載の FM ラジオで受信して聴くことができる

拡張 AV 出力端子付(取付説明書)

後席用にもう 1 台のモニターが接続できる

(前席でナビゲーションの地図画面、後席でテレビやビデオを見ることができる)

ご使用前に

特長	2
安全上のご注意	4
各部のなまえ	8

使う

テレビを見る	10
--------	----

電源を入れる/切る

音量調整

組み合わせる	12
--------	----

カーナビゲーション

FM ラジオ(FM トランスミッター)

車載用カメラ

車載用ビデオ、ビデオカメラ

後席用(2 台目)のモニター

使いこなす

便利な機能	14
-------	----

画面の横縦比(アスペクト)を変える

テレビ放送の音声を切り替える

設定を変える	16
--------	----

ユーザー設定

入力設定

映像調整

必要なときに

故障について	20
お手入れのしかた	24
仕様	25
アフターサービスについて	26

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

運転者は走行中に操作をしない、
また画像を注視しない



禁止

走行中の操作や画面の注視は、
前方不注意による交通事故の
原因になります。
安全な場所に停車し、操作し
てください。

運転や視界の妨げになる位置に
取り付けない



禁止

前方・後方の視界やエア
バック等安全装置の妨げにな
る位置、シフトレバーやブ
レーキ付近など運転に支障を
きたす位置への取り付けは、
事故の原因になります。

取り付け・アース配線等に、保安
部品を使わない



禁止

ステアリング・ブレーキ系等の
保安部品のボルト・ナット・ピ
スを使用すると、事故の原因
になります。説明に従い、付
属品をご使用ください。



注意

取り付け・配線は、専門技術者に
依頼する



本機の実取り付け・配線には専門
技術と経験が必要です。
安全のため、お買い上げの販
売店にご依頼ください。

ヒューズの交換は、専門技術者に
依頼する



規定以外のヒューズを使用す
ると、発煙・発火、故障の原因
になります。ヒューズの修理
や交換は、お買い上げの販売
店にご依頼ください。

分解や改造をしない



分解禁止

分解や改造、コードの被覆を
切って他の電源を取るのはやめ
てください。発煙・発火、感電
や故障の原因になります。

配線作業中はバッテリーの ⊖ 端子
を必ずはずす



説明に従って正しく配線しな
いと、ショートによる感電や
けが、および発火や故障の原
因になります。

故障や異常のまま使用しない



禁止

音が出ない、煙が出る、変な
においがする等の異常な状態
で使用する、発火や感電の
原因になります。ただちに使
用を中止してお買い上げの販
売店にご相談ください。

DC12V⊖ アース車で使用する



本機は DC12V⊖ アース車専
用です。大型トラックや寒冷
地仕様のディーゼル車など
(DC24V 車)には使用できま
せん。ショートして発火や故
障の原因になります。

機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいも
の等の異物が入ると、ショ
ートや絶縁不良で発熱し、発火、
および感電や故障の原因にな
ります。
特に乳幼児にご注意ください。

水をかけたり、ぬらしたりしない



禁止

内部に水が入るとショートや
絶縁不良で発熱し、発火・感
電・故障の原因になります。洗
車や雨のときに水がかからな
いようご注意ください。

可動部に手・指を入れない



禁止

可動部やディスク挿入口に
手・指を入れると、けがや故障
の原因になります。
特に乳幼児にご注意ください。

適正な音量で使用する



車外や周囲の音が聴こえない
状態での運転は、事故の原因
になります。

⚠ 注意

アンテナは、落下しないように
しっかり取り付ける



ねじがゆるんでいたり、取り付け部の接着が弱いと、走行中に落下して車のボディを傷つけたり、事故やけがの原因になります。時々点検してください。

アンテナは、はみ出さないように
取り付ける



アンテナのエレメントが車幅および車の前後部からはみ出すと、歩行者の目や顔などに接触して、事故やけがの原因になります。

運転や乗り降りを妨げたり、破損しないようにコードを引き回す

運転や乗り降りが妨げられると、事故やけがの原因になります。
コードが痛んだまま使用すると、ショートや断線により、発火や故障の原因になります。



傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。
車体やねじ、およびシートレールの可動部にはさみ込まないように整形し、固定する。
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回す。

電池は正しく扱う

電池を正しく扱わないと、破裂や液漏れによる発熱・発火、けがや故障、および周囲を汚染する原因になります。



電池は極性表示(+と-の向き)を確かめて、指示どおり正しく入れる。
指定外の電池を使ったり、新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しない。
使いきった電池は、すぐに交換する。
リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
電池を廃棄、または保存するときは、テープを巻きつけたりビニール袋などに入れて絶縁する。
充電・ショート・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。
窓を閉めきった車の中、車のトランクの中、直射日光のあたるところ、ヒーターの近くなど、著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。
乳幼児の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

電池の液もれが発生した場合の処置について

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
もれた液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。
万一、目に入ったときは、こすらずにすぐ水で洗い流し、医師にご相談ください。

使用上のお願い

本機は DC12V 車専用です。DC24V 車には使用できません。

モニターに衝撃を与えないでください。

液晶ディスプレイ面を上にしてダッシュボード上に放置しないでください。
高温または低温になると液晶ディスプレイが化学変化を起こし、故障の原因になります。
(使用温度範囲： - 20 ~ 80)

低温になると、映像が出なくなったり・出るのが遅くなったりすることがあります。
また、映像の動きに違和感が出たり・画質が劣化したりすることがあります。
(使用可能温度： 0 ~ 40)

液晶ディスプレイにはあまり触れないでください。
特殊加工がされているので、画面に触れると指紋が目立ちます。

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が発生することがあります。
位置や向きを調整し、本機から離してください。

液晶ディスプレイを押したりしないでください。

走行中は、テレビやビデオなどの映像を見ることができないようになっています。
(必ずサイドブレーキの配線を取扱説明書に従って行ってください。)

- 安全な場所に停車し、サイドブレーキをかけてご覧ください。
- 後席用(2 台目)のディスプレイには、映像が表示されます。
(P13 参照)

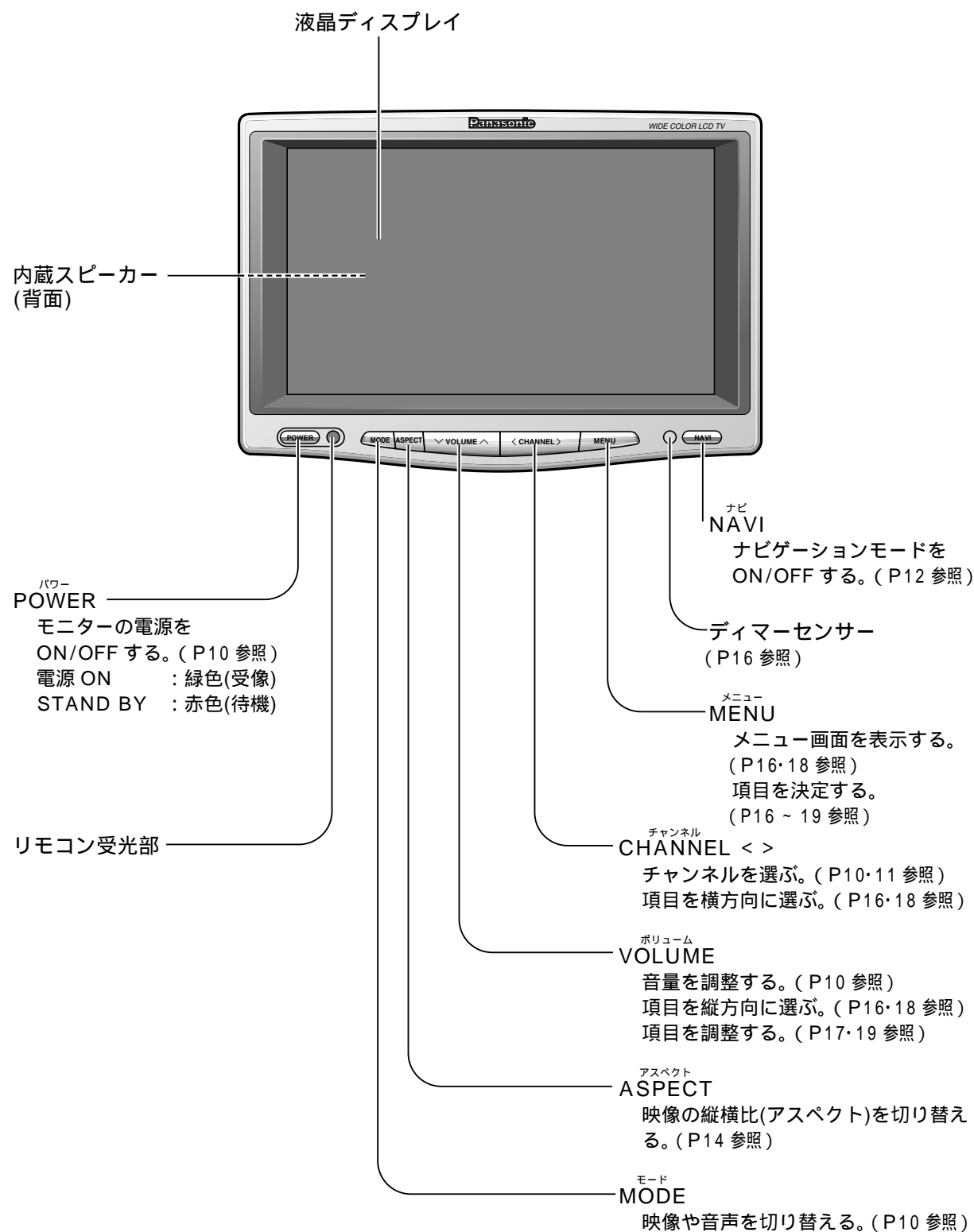
この取扱説明書について

本書では、本体での操作を中心に説明しています。
リモコンでの操作のしかたは、本体と違う場合に明記してあります。

「各部のなまえ」(P8・9 参照)も併せてご覧ください。

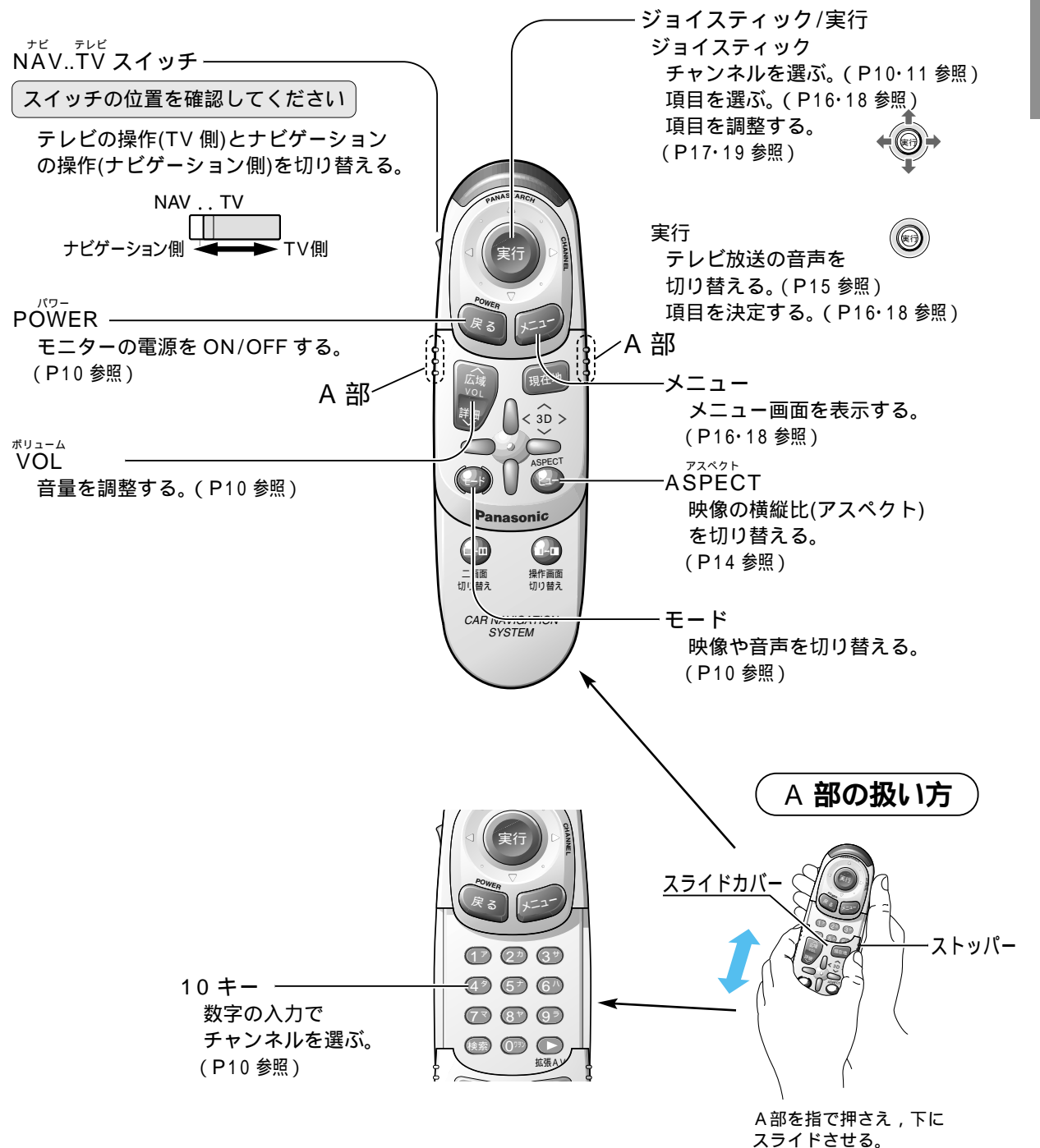
各部のなまえ

ディスプレイユニット

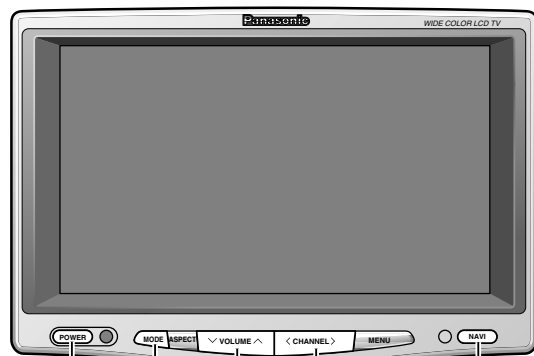


リモコン

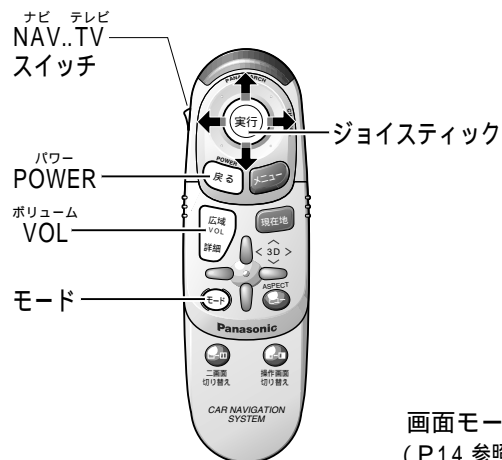
ディスプレイユニットのリモコン受光部へ向けて、操作してください。



テレビを見る

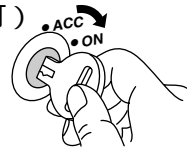


POWER MODE VOLUME CHANNEL NAVI



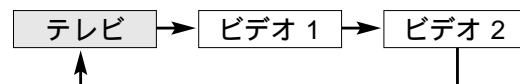
画面モード
(P14 参照)

1 車のエンジンをかける。
(「ACC」の位置でも可)



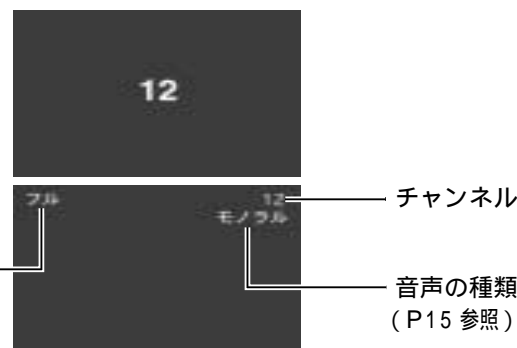
2 POWER を押して、
電源を入れる。

3 MODE を押して、
テレビモードにする。



4 <CHANNEL> を押して、
チャンネルを選ぶ。

リモコンは [ジョイスティック] 左右
「10 キー」でも選べます。(ダイレクト選局)



●表示は、約 3 秒で消えます。

危険

運転者は走行中に操作をしない、
また画像を注視しない



禁止

走行中の操作や画面の注視は、
前方不注意による交通事故の
原因になります。
安全な場所に停車し、操作し
てください。

内蔵スピーカーの
音量を調整するには



電源を切るには



お知らせ



●テレビを見るときは、ナビゲーションモードを解除
してください。 NAVI を押す。

リモコンでは
NAV..TV スイッチを「NAV」側にして を押す。

チャンネルの選びかた

テレビ本体で操作するときは...チャンネルモードの設定によって 2 通りの方法があります。

準備

●「チャンネルモード」の設定を確認する。(P16 参照)

オートメモリモード 受信できる チャンネルを 自動で探し 記憶させ、 その中から選ぶ。	探して 記憶させる。	<CHANNEL> 1 秒以上押す。 ●終了すると、もとのチャンネル に戻ります。	<p>16 局以上受信したときは、 残りのチャンネルが約 3 秒間 表示されます。</p>
	記憶された 中から選ぶ。	<CHANNEL> 押す。	

マニュアルモード チャンネルを ひとつずつ選ぶ。	受信できる チャンネルを 探す。	<CHANNEL> 1 秒以上押す。 ●受信すると、止まります。
	1CH ずつ 切り替える。	<CHANNEL> 押す。

お知らせ

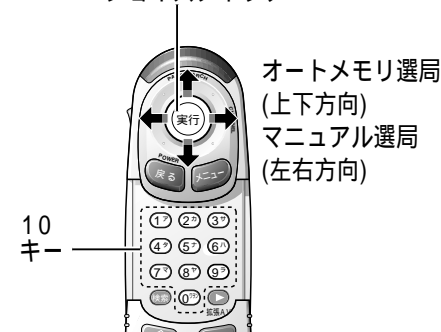


- 記憶されたチャンネルは、操作するた
びに更新されます。
- 電波状況により、映らない(画質が悪
い)チャンネルが記憶されることもあ
ります。
- 受信できるチャンネルが見つからない
ときは、1 周してもとのチャンネルに
戻ります。

リモコンで操作するときは...チャンネルモードの設定に関わりなく、選局ができます。

ジョイスティック を倒す。

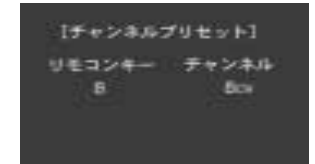
ジョイスティック



10
キー

チャンネルを
ひとつずつ
記憶させる。

0 ~ 9 何れかを 2 秒以上押す。



チャンネルを
選ぶ。

0 ~ 9 何れかを押す。

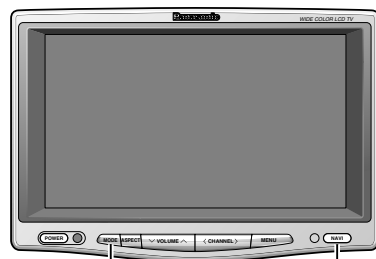
組み合わせる

ナビゲーションの映像に切り替える

準備

- カーナビゲーションを接続する。(取付説明書)
- 「カーナビ入力」の設定を確認する。(P18 参照)

NAVI を押して、ナビゲーションモードにする。
(再度押すと、解除)



モード
MODE

ナビ
NAVI

お知らせ

- モニターが STAND BY(待機)のときにも、ナビゲーションの映像は表示されます。

リモコンは...
NAV..TV スイッチを「NAV」側にして、 を押す。

ナビ テレビ
NAV..TV スイッチ

モード



テレビなどの音声を FM ラジオで聴く (FM トランスミッター機能)

本機の音声を車載の FM ラジオへ送信して聴くことができます。
(内蔵スピーカーは、ナビゲーション音声専用になります。)

準備

- FM トランスミッターを設定する。(P16 参照)
- FM トランスミッター用アンテナが伸びていることを確認する。(取付説明書)
- FM ラジオの周波数を一致させて、本機の音声を受信する。
音量は、FM ラジオで調整してください。

ナビゲーションモードのときに、**MODE** を押す。

- 本機の映像・音声(内蔵スピーカー)はナビゲーションのままで、FM ラジオへ送信する音声だけが切り替わります。

テレビ ビデオ 1 ビデオ 2



FM ラジオへ
送信する音声

お知らせ

- ナビゲーションの音声は、FM トランスミッターに出力されません。
- 音声と映像を同じにしたいときは、ナビゲーションモードを解除してください。
NAVI を押す。

リモコンでは
NAV..TV スイッチを「NAV」側にして を押す。

- FM トランスミッターについて
- FM ラジオ放送と混信しない周波数に設定してください。
 - チューナユニットの取り付け場所によって、聴きにくいことがあります。
(実用到達距離は、約 3m です。)

車載用カメラの映像に切り替える

準備

- 車載用カメラを接続し、リバースコードを配線する。(取付説明書)
- 「カメラ入力」の設定を確認する。(P18 参照)

車のシフトレバーを
バック「R(リバース)」に入れる。

お知らせ

- モニターが STAND BY(待機)のときにも、表示されます。
- 「ビデオ 2」にモードを切り替えたときも、表示されます。
MODE を押す。

車載用ビデオやビデオカメラを見る

準備

車載用ビデオやビデオカメラを接続する。(取付説明書)

お知らせ

接続が
ビデオ 1

MODE を押して、ビデオ 1 モードにする。

- ナビゲーション以外の映像を見るときは、ナビゲーションモードを解除してください。
NAVI を押す。

接続が
ビデオ 2

MODE を押して、ビデオ 2 モードにする。

リモコンは
NAV..TV スイッチを「NAV」側にして を押す。

後席用(2 台目)のモニターでテレビやビデオを見る

前席(本機)と同じモードの映像・音声が出力されます。
ナビゲーションモードのときは、後席のモードだけをテレビやビデオに切り替えることができます。

準備

- もう 1 台モニターを接続する。(取付説明書)

ナビゲーションモードのときに、**MODE** を押す。

- 前席(本機)の映像・音声(内蔵スピーカー)はナビゲーションのままで、後席(2 台目)のモニターの映像・音声だけが切り替わります。

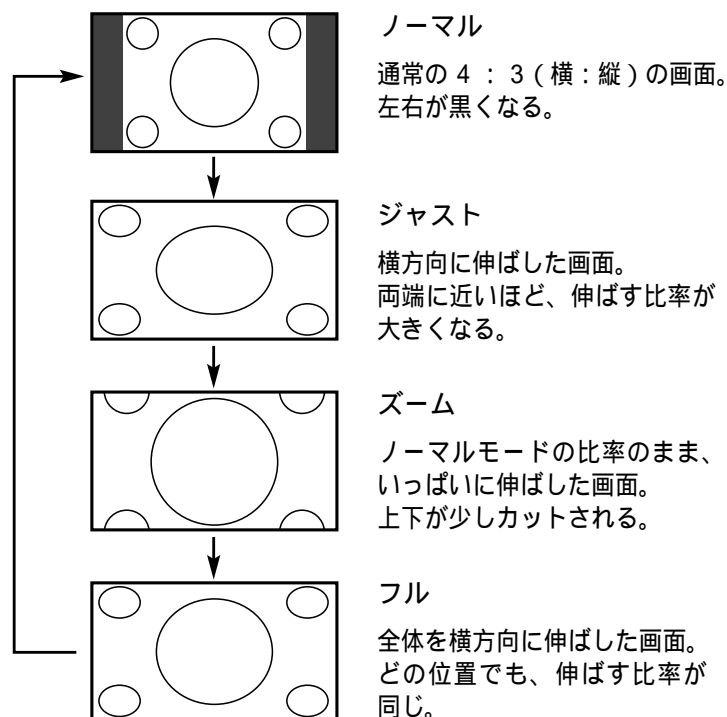
お知らせ

- ナビゲーション(RGB 接続)の映像は、出力されません。

便利な機能

映像の横縦比(アスペクト)を変える

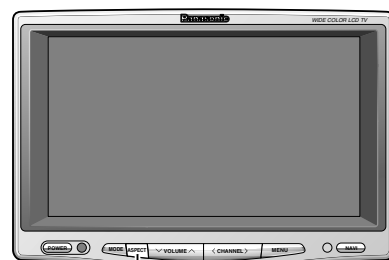
ASPECT を押して、画面モードを切り替える。



お知らせ



- テレビとビデオ 1・2 は、同じ設定になります。
- ナビゲーションの映像は、ノーマル・フルのみになります。
- カメラの映像は、ノーマル・ジャスト・フルのみになります。
- 選びかたによっては、オリジナル映像と異なって見える場合があります。



アスペクト
ASPECT

お願い



- 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。
- ワイドでない通常 (4 : 3) の映像をジャスト・ズーム・フルなどで画面いっぱいに拡大すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形して見えます。製作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

ナビ テレビ
NAV..TV スイッチ



アスペクト
ASPECT

テレビ放送の音声を切り替える

- 1 リモコンの **実行** を押し、
- 2 チャンネルの表示中(約 3 秒間)に再度リモコンの **実行** を押して切り替える。

ステレオ放送の場合

ステレオ ↔ モノラル

2 カ国語(二重)放送の場合

主 → 副 → 主 + 副

音声の種類



チャンネル番号の色で
放送の種類を示します。
緑：モノラル放送
黄：ステレオ放送
赤：2 カ国語(二重)放送

お知らせ



- モノラル放送の場合は、音声の種類が表示されません。

ナビ テレビ
NAV..TV スイッチ

実行



設定を変える

1 メニュー画面から



MENU を押す。

2 項目を選び



< CHANNEL > と **< VOLUME >** で項目を選択し
MENU を押す。



3 設定する。



< VOLUME > で選択・調整し
MENU を押す。



- 操作を途中でやめるには **MODE** を押す。
- メニュー画面を閉じるには **MODE** を押す。
- 約 10 秒間操作しないともとの画面に戻ります。

ユーザー設定

FM ラジオへ送信する周波数を設定する。
(出荷時は「76.0 MHz」)

内蔵スピーカーの音声を設定する。
(出荷時は「標準」)

画面(バックライト)の明るさを設定する。
(出荷時は「オートモード」)

チャンネルの選局方法を設定する。
(出荷時は「オートメモリモード」)

ユーザー設定
から

FM トランスミッター
を選び

スピーカー設定
を選び

ディマー設定
を選び

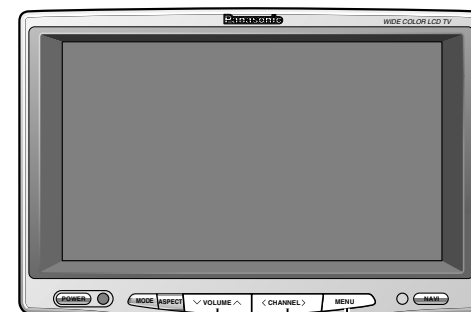
チャンネルモード設定
を選び

周波数を調整する。
76.0 MHz → → 78.4 MHz → OFF
(0.1 MHz 間隔で切り替わる)

標準 : モニターに出力されている映像の音声を出力する。
カーナビ専用 : 常にカーナビの音声を出力する。

オートモード : 周囲の明るさに合わせて自動調光される。
1 2 3 4 : 暗い(1) ~ 明るい(4)

オートメモリモード または
マニュアルモード を選ぶ。



< >
(選択)
MENU
(選択・調整)

ジョイスティック/実行

ナビ テレビ
NAV..TV
スイッチ



メニュー

使
い
か
た

設定を変える(続き)

1 メニュー画面から



MENU を押す。

2 項目を選び



< CHANNEL > と VOLUME ^ で項目を選択し
MENU を押す。



3 設定する。

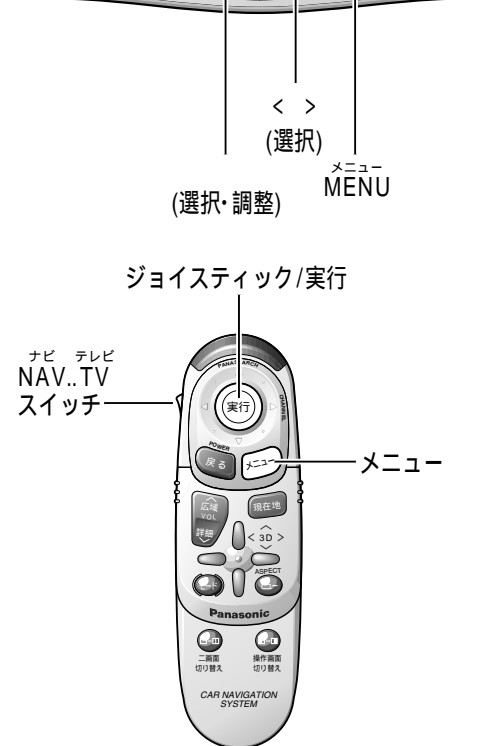
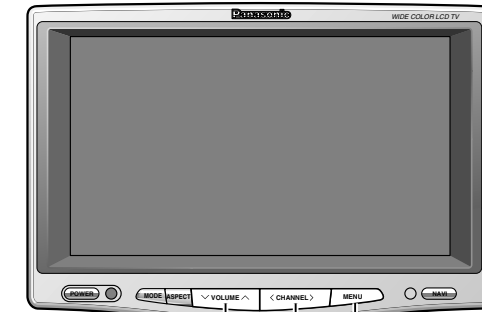


VOLUME ^ で選択・調整し
MENU を押す。リモコンは



- 操作を途中でやめるには
MODE を押す。
- メニュー画面を閉じるには
MODE を押す。
- 約 10 秒間操作しないと
もとの画面に戻ります。
- 映像調整は、モードごとに設
定できます。

入力設定	ナビゲーションの接続を設定する。 (出荷時は「RGB」)	入力設定から	カーナビ入力 を選び	RGB : RGB 入力の場合 ビデオ 1 : ビデオ入力 1 に接続した場合
	車載用カメラの接続を設定する。 (出荷時は「入力しない」)		カメラ入力 を選び	入力しない : 未接続の場合 ビデオ 2 : ビデオ入力 2 に接続した場合
映像調整	暗い部分を見やすく調整する。 (出荷時は「± 0」)	映像調整から	黒レベル を選び	「+」: 黒が薄くなる 「-」: 黒が濃くなる
	めりはり(白黒の差)を調整する。 (出荷時は「± 0」)		コントラスト を選び	「+」: 白黒の差がはっきりする。 「-」: 白黒の差が小さくなる
	色の濃淡を調整する。 (出荷時は「± 0」)		色の濃さ を選び	「+」: 濃くなる 「-」: 薄くなる
	肌色をきれいに調整する。 (出荷時は「± 0」)		色あい を選び	「+」: 緑色が濃くなる 「-」: 赤色が濃くなる



使いかた

故障について

症 状	原 因 と 処 置	ページ
電源について		
モニターの電源が入らない。	●車のエンジンがかかっていない。 車のエンジンをかけてください。(「ACC」の位置でも可)	10
	●リモコンの NAV..TV スイッチの位置が正しくない。 リモコンで操作するときは、スイッチを「TV」側にしてください。	9
	●ヒューズが切れている。 お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)にヒューズの交換をご依頼ください。	-
	●各コードが正しく接続されていない。 接続をご確認ください。	取付説明書
共通		
音声は出るが、映像が出ない。 (チャンネルのみ表示)	●サイドブレーキコードの接続がはずれている。 接続・取り付けをご確認ください。 ●サイドブレーキを引いていない。 サイドブレーキを引いてください。	取付説明書 -
内蔵スピーカーから音が出ない。	●音量が下がっている。 音量を上げてください。 ●スピーカー設定が「OFF」になっている。 「OFF」以外に設定してください。	10 取付説明書
雑音が出る 映像の映りが悪くなる。	●携帯電話が本機の近くにある。 携帯電話を本機から離してください。	-
FM 伝送ミッター機能の音が出ない。	●FM 伝送ミッター設定が「OFF」になっている。 周波数を設定してください。 ●選局がずれている、またはカーオーディオの音量が下がっている。 調整してください。 ●電源コード(テレビ用)の FM 伝送ミッター用アンテナが伸びていない。 音がよく聞こえるようにアンテナを伸ばし、引き直ししてください。	16 12, 16 取付説明書

症 状	原 因 と 処 置	ページ
ディスプレイについて		
画面の明るさが一定でない。	●ディマー設定が「オートモード」になっている。 故障ではありません。設定を「1」～「4」にすると、周囲の明るさに影響されなくなります。	16
映像が暗い/白っぽい 色あいが悪い/色が薄い。	●映像調整が適切でない。 各項目を調整してください。	18
ナビゲーションの映像が表示されない。	●ナビゲーション入力設定があっていない。 設定をご確認ください。	18
テレビについて		
映像が出ない。	●TV モードになっていない。 モードを切り替えてください。	10
雑音のみで映像が不鮮明。	●チャンネルが合っていない、または電波が弱い。 受信できるチャンネルに変えてください。 ●テレビアンテナがはずれている。 接続・取り付けをご確認ください。	10 取付説明書
車載用ビデオ・ビデオカメラ・車載用カメラについて		
車載用ビデオやビデオカメラの映像が出ない。	●車載用ビデオやビデオカメラが正しく接続されていない。 接続をご確認ください。 ●モードの切り替えが正しくされていない。 接続に合わせてモードを切り替えてください。	取付説明書 13
車載用カメラの映像が出ない。	●車載用カメラが正しく接続されていない。 接続をご確認ください。 ●カメラが正しく設定されていない。 設定をご確認ください。	取付説明書 18

故障について(続き)

症 状	原 因 と 処 置	ページ
リモコンについて		
ボタンを押しても動作しない。	<ul style="list-style-type: none">●電池の極性(+)(-)が、逆になっている。 電池を正しく入れてください。●電池が消耗している。 電池を交換してください。●リモコンの方向が正しくない。 モニターの受光部またはリモコン受光部に向けて操作してください。	- - 8
テレビを操作できない。	<ul style="list-style-type: none">●NAV..TV スイッチの位置が正しくない。 「TV」側にしてください。	9

こんなときは、故障ではありません。

症 状	原 因
映像がゆれる。 映像が2重3重になる。 雑音が出る。	ビルとビルの間/送電線の付近/山かげ/電車の近くなどを車が通過した。 車の上空を飛行機が通過した。
映りが悪くなる。 色が出たり消えたりする。 雑音が出る。	山や木立のかげになっている。 放送局から遠く、電波が弱い。
画面にはん点が出る。 (音は正常)	自動車/バイク/高圧線/ネオンサイン等の近くなどを車が通過した。
色模様が出る。 色が消える。 (音は正常)	ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くなどを通過した。 車内で無線機を使用した。
赤、青または緑の点が表示される。	●液晶ディスプレイ特有の現象。 故障ではありません。

万一、異常(ヒューズの溶断など)が起こったら

すぐに電源を切ってください。
煙が出ていないこと、熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店
またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。
お客様による修理やヒューズの交換は、危険ですから絶対におやめください。

お手入れのしかた

本機が汚れたときは

電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。

ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、避けてください。

化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない

画面を拭くときは

ホコリや汚れは、柔らかい布（付属のクリーニングクロスなど）で、から拭きしてください。

画面をツメで引っかかないでください。キズが付くと映像が見づらくなります。

仕 様

共通

電源電圧	: DC12V (11V - 16V) - アース、(試験電圧 14.4V)
消費電流	: 2.0A テレビ単体 (TV 動作定格出力時)

ディスプレイユニット

画面寸法	: 7 型ワイド 幅 156 × 高さ 87、対角 178 (mm)
画素数	: 336 960 画素 (縦 234 × 横 480 × 3)
有効画素率	: 99.99 % 以上
表示方式	: 透過型カラーフィルター方式
駆動方式	: TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式
使用光源	: 内部光 (コの字型冷陰極蛍光灯)
スピーカー	: 40 mm 丸型 1 個
音声出力	: 1 W 以下 (8 Ω)
外形寸法	: 幅 188.4 × 高さ 128.4 × 奥行き 35.6 (mm)
質量	: 535 g

チューナユニット

受信チャンネル	: VHF1 ~ 12 ch、UHF13 ~ 62 ch (TV ステレオ、音声多重)
実用感度	: 34 dB/μV
FM トランスミッター出力周波数	: 76.0 MHz ~ 78.4 MHz
ビデオ入力端子 (VTR1/VTR2-IN)	: 映像 1.0 Vp-p (75 Ω RCA ピンジャック) (VTR1/VTR2-IN) : 音声 0.5 Vrms (RCA ピンジャック)
拡張 AV 出力端子	: 映像 1.0 Vp-p (75 Ω RCA ピンジャック) : 音声 0.5 Vrms (RCA ピンジャック)
外形寸法	: 幅 228.7 × 高さ 37.5 × 奥行き 138.8 (mm)
質量	: 810 g

テレビアンテナ

出力インピーダンス	: 75 Ω × 4 (ミニプラグ付)
ケーブルの長さ	: 6 m
外形寸法	: 幅 30 × 高さ 28 × 奥行き 190 (mm) (収納時)
質量	: 250 g (アンテナ片側、ケーブルを含む)

NAVI は、登録商標です。

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

アフターサービスについて MEMO

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から 1 年間

修理を依頼されるとき

「故障かな!？」の項目に従ってご確認ください。直らないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。

修理・お取り扱いなどのご相談は...
お買い上げの販売店 または
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ

その他のお問い合わせは...
「お客様相談室」へ

お客様相談室

 **0120-50-8729**

フリーダイヤル（料金無料）
受付 9：00～17：00
（土・日・祝祭日・弊社休日を除く）